

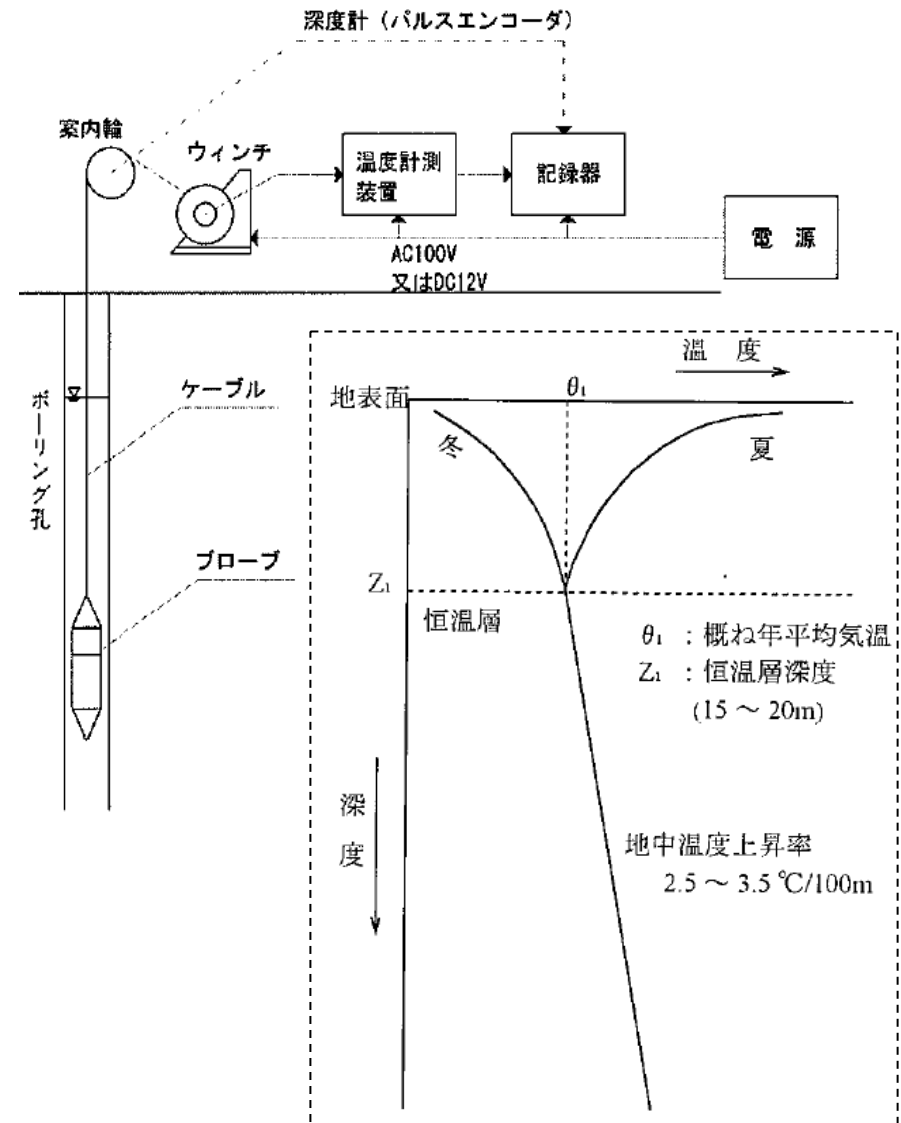
# 温度検層の目的と概要

## 目的

- 地下の熱的、水理的構造をボーリング孔内の温度分布という熱情報の観点から解明する

## 概要

- ボーリング孔にプローブを挿入し、孔内水温を測定する
- 目的によって、孔内水の静止状態(回復状態を見る)、注水状態(温度勾配の変化を見る)、自噴中と静止状態を測定する場合あり



# 温度検層 実施上の注意事項

サーミスタ型素子の場合、端子間の高絶縁が要求される

- コネクターの水漏れに注意

センサー、ケーブルを変えるときは…

- 自身で調整またはメーカーに調整依頼する

現場において調整が狂った場合は…

- 色々な水温で測定し、校正曲線を作成する

測定終了後は…

- 器材の洗浄、清掃を必ず行い、感受部の泥詰まりを取り除く